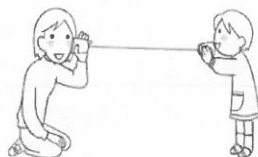


学年目標『高め合い・つながる学年にしよう！』

糸でんわ



「学習の秋」

最近は、朝晩が涼しくなり、秋らしい過ごしやすい季節になってきました。「〇〇の秋」とよく言われますが、秋と言えば何をイメージしますか。「食欲の秋」、「スポーツの秋」、「芸術の秋」など、色々な言葉が浮かんできます。みんなは、第2回実力テストと中間テストが終わり、「学習の秋」が浮かんでいましたか。

ラグビーワールドカップでは、日本代表が初のベスト 8 に進出しました。自分より体格の大きな相手に何度倒されても、立ち上がって前に進む姿に日本中がテレビに釘付けになり、そのプレーに勇気づけられました。それもあってか、机よりテレビに向かう時間が増え、「学習の秋」より「スポーツの秋」に染まってしまった人もいたようです。

また、『 日常から行事へ 行事から日常に 』気持ちを切りかえることが出来ず、自分の進路に向き合うことが出来ない人も少なくありません。進路に対して消極的になっている人は、8時25分からの『朝の読書』にも積極的に取り組めていません。以前は、8時25分の予鈴には、クラス、学年全体で『朝の読書』に取り組めていましたが、最近では、8時25分の予鈴でも学校の門を通れず、本鈴の8時30分ギリギリに登校している人もいます。進路懇談の前に、一度、『登校時間』や『朝の読書』に取り組めているか、また、忘れ物はせず、提出物も期日までにしっかりと提出できているかを見直しましょう。また、毎時間の授業に対しても、チャイムが鳴るギリギリまでトイレにいたり、廊下で友だちと話したりして、『J4』の「準備」と「構え」が出来なくなっている人も出て来ています。

「学習の秋」の後には、厳しい「受験の冬」に耐える時期がやって来ます。その後、桜の咲く「春」を迎えます。一人ひとり、長い短い「秋」や「冬」はあるかもしれませんが、厳しい「冬」を飛び越えることはできません。今は、「冬」の受験勉強に耐える力を蓄える「秋」です。その「秋」に蓄えた学力が、「受験の冬」を越えるパワーになります。もう一度、規則正しく過ごせるか、家庭生活と学校生活を見直しましょう。



保護者の皆様へ

先日は、授業参観と進路説明会にご参加いただきありがとうございました。来週からは進路懇談も始まり、いよいよ進路決定の時期が近づいています。お子様によっては、進路に対する不安から、なかなか学習に向き合えず、様々な『SOS』を発信する時期でもあります。不安が大きくなる前に、お子様の小さな『SOS』に気付かれましたら、担任へご連絡を頂ければ有難いです。



11月 生活目標「私・仲間・クラスを振り返ろう」

[illegible]